

西区自治協議会 第1部会 令和7年度 第5回会議概要

(所管分野:防犯・防災、自然環境、住環境等)

開催日時	8月8日(金) 午後3時～4時30分		会場	西区役所健康センター棟 1階 104会議室
出席者	委員	出	伊藤(健)部会長、伊藤(正)副部会長、関委員、丸山委員、風間委員、岩沢委員、田村委員、古俣委員 計8名	
		欠	久保田委員	
	事務局	兼島地域課長、ほか地域課 2名		
主な議事	(1)前回の振り返り ○前回の会議概要をもとに振り返りを行いました。			
	(2)第10期の提案事業についてのワークショップ ○事業の方向性を絞り込むワークショップを実施し、出された以下の意見を取りまとめ、今後の検討方針を以下の通り決定しました。			
	分野	取り組みたいこと 等		
	防犯	特殊詐欺・自転車盗難防止の取り組みの継続(活動の深化・強化)		
		防犯講演会の小規模化・コミ協単位開催(本当に聞いてほしい人に届ける)		
		昨年度までの取り組みに加え、増加傾向の空き家に入る窃盗犯の抑制		
		学生や警察等の関係各所と連携・協働した取り組み		
	防災	地域ごとの防災意識の格差の是正		
		自然災害が頻発しているため、地域の防災意識を向上させたい		
		地域での自主防災の成功事例があるのでモデル化して広める		
避難所運営に向けた地域・学校・行政が一体となった取り組み(地域の実情に合わせた運営を検討)				
防犯・防災	どちらも「自分事」として捉えてもらえるようセットで取り組みたい			
環境	飛砂対策や外国人のごみ捨てマナーに関する問題の検討			
今後の取り組みの検討の方向性				
分野	防犯	防災	環境	
内容	・特殊詐欺啓発 ・自転車盗難防止啓発	・事例のモデル化 ・避難所運営/防災意識の格差の確認、是正、スキルアップ	・ごみ問題 (外国人向けの周知)	
ポイント	・周知方法、会場や回数を工夫	・地域の実情に合わせる ・「自分事」にする事業	・QRコード等を使用	
	・実態に合った実現可能なものを、区全体に波及するように実施			
その他	(3)新潟市犯罪発生状況報告 ○令和7年6月末時点での新潟市犯罪発生状況について、資料の参考配布がありました。			
	◎次回の部会 日時：令和7年9月10日(水) 16:00～ 場所：西区役所 4階 対策室 内容：第10期 提案事業についてのワークショップ			

西区自治協議会 第2部会 令和7年度 第5回会議概要

(所管分野:保健・福祉、文化・スポーツ、教育等)

開催日時	8月5日(火) 午後1時30分～3時00分	会場	西区役所健康センター棟 1階 105会議室
出席者	委員	出	山岸部会長、竹田副部会長、大島委員、青木委員、羽賀委員、 長澤委員、高橋委員、西山委員、山口委員 計9名
		欠	笹川委員、藤橋委員 計2名
	事務局	兼島地域課長、ほか地域課4名	
主な議事	(1)前回の振り返り ○前回の会議概要をもとに振り返りを行いました。		
	(2)これまでの「支え合いの大切さ普及事業」について ○竹田副部会長の提案で、今後、協力団体の支援を中心として継続する方向性で、第10期のテーマと並行しながら検討を進めることとしました。		
	(3)第10期の提案事業についてのワークショップ ○事業テーマを絞り込むワークショップを以下の通り実施しました。		
	ワーク		内容
	①オープニング	これまでの経緯・現状を整理	
	②個人ワーク	身近な課題等を「キーワード」でシートに書き出し	
	③全体共有	シートに基づき、全体で身近な課題を共有	
	④グルーピング・テーマ化	出た「キーワード」をホワイトボード上でグルーピング	
	⑤テーマ決定	複数のキーワードグループの中から一つに絞り込み	
	⑥今後の流れ確認	次月以降の流れを再確認	
	○出されたキーワードや意見は以下の通りでした。		
	キーワード	内容の補足	
若年層の定住化	西区は住みやすい、若年層が定住したくなる環境づくりが重要		
こどもたちの安心な育ちの場	通学環境や家庭環境でこどもが安心できるような場づくり		
孤立しない地域	地域の人同士の交流の場ができるとうよい		
多世代交流	多様な世代の人が集まれる場所・イベントの提供		
保護者の居場所	同じ悩みを持つ同世代で相談し合える環境が少ない		
ふれあい・支え合いの子育て支援	親子世代・高齢世代(支援する側として)の居場所になる		
高齢者支援と家族の在り方	家庭・家族内での居場所づくりも近年重要		
パパママ応援事業	フードバンクなどを中心とした、直接的な支援の場		
こどもの居場所づくり	自然と子育て世代の居場所づくりにもつながる		
○上記を取りまとめ、テーマと今後の検討方針を以下の通り決定しました。			
決定したテーマ	人と人との「間」を埋める		
具体的な事業イメージ	「居場所づくり」「交流・支援」で世の中の「隙間」にいる人を支える		
今後の検討・方針	具体的な対象・手法を次回のワークショップで検討		
その他 (次回日程)	日時：令和7年9月11日(木) 13:30～15:00 場所：西区役所 健康センター棟1階 104会議室 内容：第10期の提案事業についてのワークショップ		

西区自治協議会第3部会 令和7年度 第5回会議概要

(所管分野:産業、区の魅力発信、交通等)

開催日時	8月12日(火) 午後3時00分～午後4時40分	会場	内野まちづくりセンター 研修室4
出席者	委員	出	山賀部会長、渡邊副部会長、中村委員、伊藤(甲)委員、大矢委員、尾田委員、河内委員、塩川委員、古俣委員 計9名
		欠	荻野委員、今村委員 計2名
	事務局	兼島地域課長 ほか地域課3名	
主な議事	<p>(1)第10期の提案事業のワークショップ</p> <p>○今期実施する提案事業の検討にあたり、部会長より令和元年度以降の事業の振り返りと区が取り扱う西区の魅力発信の媒体の説明がありました。</p> <p>○ワークショップで出された意見は、以下の通りです。</p>		
	気になっていること	第3部会として取り組みたいこと	
	<ul style="list-style-type: none"> ・赤塚地区の交通手段 ・交通面での課題の可視化 ・産業、区の魅力を伝えきれていない ・遊休地の管理と活用について ・コンパクトシティーの実現のための、インフラ等の選択と集中が必要なのに対し、具体案がないこと ・事業で取り上げる地域の偏り ・区民が住みやすさに気づかない 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業体験(食育、収穫等)での発信 ・西区の農産物の認知度向上 ・交通課題の可視化 ・若者向けの発信事業 (食べ歩きや西海岸の魅力発信) ・コンパクトシティー実現のための「地域の特色が見える化」 ・フォトコンテストの活用 	
<p>○上記の意見を集約し、第3部会では、以下の3つの方向性で提案事業の検討を進めることとしました。</p> <p>①若者向けの発信事業 → 大学生グループによる検討を行う予定</p> <p>②農業体験による発信・西区の農産物の発信 →西区の農産物の実態把握 (まずは農政商工課やJA がどのような情報提供をできるか確認する) ～あげられた具体案～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスツアーやフォトコンテストを活用してはどうか ・角度を変えた農業体験は行ってはどうか <p>③西区各地域の特色をまとめて見える化(交通課題の視点も含む)</p> <p>○具体的な事業内容や進め方については、次回検討することとしました</p>			
その他	<p>○次回開催日・開催場所</p> <p>日時:令和7年9月12日(金) 10:30～12:00</p> <p>場所:西区役所4階 対策室</p> <p>議題内容:第10期の提案事業の具体的な事業内容や進め方を検討する</p>		

西区自治協議会 総務特別部会 令和7年度 第6回会議概要

(所管分野)

本会の議事調整、協議会全体にかかる事項の検討、西区自治協広報紙の企画

開催日時	8月21日(木) 午後3時00分～4時30分		会場	西区役所健康センター棟 1階 104会議室
出席者	委員	出	風間会長、岩沢副会長、山賀副会長・第3部会長、 伊藤(健)第1部会長、山岸第2部会長、長澤委員 計6名 (議事調整を主とし、広報紙チーム以外のみの会議とした)	
		欠		
	事務局	兼島地域課長、ほか地域課5名		
主な議事	<p>(1)第5回 西区自治協議会(案)について ○次第(案)に基づき、報告の内容や会議の進行を確認しました。</p> <p>(2)アートフェスティバルの見直しについて ○資料3-1および3-2の「1.これまでの取り組みの評価※」に基づき、これまでのアートフェスティバルについて、事務局から説明がありました。 ○総務特別部会としての意見は、資料3-2の「2.※を踏まえた実施の必要性検討」以降にとりまとめました。</p> <p>(3)広報紙の進捗について ○長澤委員より、9月21日発行予定の広報紙の進捗報告がありました。</p>			
その他	<p>◎次回の部会 日時：令和7年9月24日(水) 15:00～ 場所：西区役所3階 303会議室</p>			